

2019年12月24日

関係各位

## 不正メールに関するお詫びとお知らせ

一般社団法人 軽金属製品協会

今般、当協会を名乗る（なりすまし）不正メールが届いているとの連絡があり調査したところ、当協会のパソコンがウイルスに感染していたことが判明しました。このウイルスの影響により、当協会とメール連絡をされたことがある方に不正メールが送信された可能性がございます。

関係各位には多大なご迷惑とご心配をおかけして誠に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。

状況につきまして以下の通り報告申し上げますと共に、当協会名（apajapan.org）を名乗る不審なメールは開封しないようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 概要

12月17日頃、当協会のパソコン1台が「Emotet（エモテット）」ウイルスが含まれる攻撃メールにより感染しました。このウイルスは、攻撃メールの受信者が過去にメールのやりとりをしたことのある、相手の名前、メールアドレス、メール内容等の一部を攻撃メールに悪用し、実際のメールへの返信や転送を装うのが特徴です。また、「請求書」「賞与支給額」といったタイトルを用いて開封を勧誘するパターンも確認しております。

参考 独立行政法人情報処理推進機構（IPA）

「Emotet」と呼ばれるウイルスへの感染を狙うメールについて

<https://www.ipa.go.jp/security/announce/20191202.html>

#### 2. 皆様へのお願い

当協会を名乗る（差出人が xxx.apajapan.org）不審メールを受信した場合は、二次感染の恐れがありますので、①添付ファイルを開封しないよう、また、②本文に記載されたアドレスにはアクセスしないようお願いいたします。

このウイルスは、感染したパソコンで駆除した後も継続してなりすましメールを送ることがありますのでご注意ください。

#### 3. 対応状況

感染が疑われるパソコンを隔離し検査したところ、ウイルスが検出され駆除しました。その後専門業者による調査を受け、①当該パソコンは初期化をすることで再度使用できること、②同一事業所内のパソコンへのネットワーク内部感染は見られないことを確認しました。他事業所を含めて下記の対策を行っています。

当協会として今回の事態を重く受け止め、今後このような事態が発生しないよう、再発防止に向けて個人情報管理強化、セキュリティ強化を進めて参ります。

従前よりセキュリティ対策ゲートウェイ装置を設置していましたが、今回の事態を受けて、①パソコン各機のセキュリティソフトをOS付属のものから専門メーカーのウイルス対策ソフトに切り替え、②メールアドレスのパスワード変更等を講じたと共に、より強固な仕組み作り、職員の意識向上を進めます。

以上